



2008年度 第1四半期業績 および 年度見通しについて

2008年8月1日



報告事項

1. 第1四半期実績
2. 2008年度業績見通し



1. 第1四半期実績

2008年度 第1四半期実績

(単位:億円)

	07年度 第1四半期 実績①	08年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①	増減率
売上高	4,778	5,430	+652	+13.6%
営業利益	401	452	+51	+12.7%
経常利益	375	426	+51	+13.6%
当期利益	230	252	+22	+9.6%



第1四半期 セグメント別売上高

(単位:億円)

	07年度 第1四半期 実績①	08年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①	増減率
鉄鋼関連事業	2,138	2,591	+453	+21.2%
電力卸供給関連事業	151	169	+18	+11.9%
アルミ・銅関連事業	1,168	1,138	△30	△2.6%
機械関連事業	489	578	+89	+18.2%
建設機械関連事業	739	879	+140	+18.9%
不動産関連事業	66	76	+10	+15.2%
電子材料その他	134	133	△1	△0.7%
消去	△110	△137	△27	+24.5%
合 計	4,778	5,430	+652	+13.6%

第1四半期 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	07年度 第1四半期 実績①	08年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①	増減率
鉄鋼関連事業	181	286	+105	+58.0%
電力卸供給関連事業	45	40	△5	△11.1%
アルミ・銅関連事業	74	21	△53	△71.6%
機械関連事業	27	10	△17	△63.0%
建設機械関連事業	40	67	+27	+67.5%
不動産関連事業	7	7	0	0.0%
電子材料その他	14	10	△4	△28.6%
消去	10	9	△1	△10.0%
合 計	401	452	+51	+12.7%

全社経常利益差異内訳【07年度1Q⇒08年度1Q】

(単位:億円)

	2007年度実績				2008年度見通し			
	1Q	上期	下期	年度	1Q	上期	下期	年度
経常利益	401	759	819	1,579	452	600	700	1,300
					+51			

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 270	原料価格	△ 415
鉄鋼在庫評価影響	+ 170	固定費増	△ 25
コストダウン	+ 25	アルミ銅在庫評価影響	△ 20
連結子会社・持分法	+ 15	耐用年数変更影響	△ 20
その他	+ 51		
合計	+ 531	合計	△ 480



鉄鋼) 営業利益差異内訳 【07年度1Q⇒08年度1Q】

(単位: 億円)

	2007年度実績				2008年度見通し			
	1Q	上期	下期	年度	1Q	上期	下期	年度
営業利益	181	401	517	919	286	510	410	920

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 250	原料価格	△ 415
在庫評価影響	+ 170	固定費増	△ 20
コストダウン	+ 20		
為替影響	+ 80		
その他	+ 20		
合計	+ 540	合計	△ 435



2. 2008年度見通し



2008年度上期 業績見通し

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し			差異 ②-①
		上期 ②	第1四半期 実績③	進捗率 ③/②	
売上高	11,600	11,850	5,430	45.8%	+250
営業利益	650	850	452	53.2%	+200
経常利益	400	600	426	71.0%	+200
当期利益	240	350	252	72.0%	+110



2008年度上期 セグメント別売上高

(単位:億円)

	当初 見通し ①	上期 ②	今回見通し		差異 ②-①
			第1四半期 実績③	進捗率 ③/②	
鉄鋼関連事業	5,350	5,550	2,591	46.7%	+200
電力卸供給関連事業	350	350	169	48.3%	0
アルミ・銅関連事業	2,150	2,200	1,138	51.7%	+50
機械関連事業	1,650	1,650	578	35.0%	0
建設機械関連事業	1,950	1,950	879	45.1%	0
不動産関連事業	170	170	76	44.7%	0
電子材料その他	280	280	133	47.5%	0
消去	△300	△300	△137	45.7%	0
合 計	11,600	11,850	5,430	45.8%	+250



2007年度上期 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し			差異 ②-①
		上期 ②	第1四半期 実績③	進捗率 ③/②	
鉄鋼関連事業	300	510	286	56.1%	+210
電力卸供給関連事業	70	70	40	57.1%	0
アルミ・銅関連事業	30	30	21	70.0%	0
機械関連事業	110	90	10	11.1%	△20
建設機械関連事業	100	100	67	67.0%	0
不動産関連事業	10	10	7	70.0%	0
電子材料その他	20	20	10	50.0%	0
消去	10	20	9	45.0%	+10
合計	650	850	452	53.2%	+200

2008年度 業績見通し

(単位:億円)

	当初見通し ①	今回見通し ②	差異 ②-①
売上高	24,300	24,600	+300
営業利益	1,700	1,800	+100
経常利益	1,200	1,300	+100
当期利益	650	680	+30

全社経常利益差異内訳【08年度 当初⇒今回】

(単位:億円)

	2008年度当初			2008年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	400	800	1,200	600	700	1,300
				+100		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 245	原料価格	△ 300
鉄鋼在庫評価影響	+ 90	連結子会社・持分法	△ 50
コストダウン	+ 60		
アルミ銅在庫評価影響	+ 15		
その他	+ 40		
合計	+ 450	合計	△ 350



2008年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	当初見通し ①	今回見通し ②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	11,400	11,650	+250
電力卸供給関連事業	850	850	0
アルミ・銅関連事業	4,350	4,400	+50
機械関連事業	3,500	3,500	0
建設機械関連事業	3,950	3,950	0
不動産関連事業	450	450	0
電子材料その他	600	600	0
消去	△800	△800	0
合計	24,300	24,600	+300



2008年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	当初見通し ①	今回見通し ②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	790	920	+130
電力卸供給関連事業	160	160	0
アルミ・銅関連事業	80	80	0
機械関連事業	300	280	△20
建設機械関連事業	230	210	△20
不動産関連事業	45	45	0
電子材料その他	65	65	0
消去	30	40	+10
合 計	1,700	1,800	+100



セグメントの概況①【鉄鋼】

(単位:億円)

	2008年度 当初見通し		2008年度 今回見通し			差異	
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度④	③-①	④-②
売上高	5,350	11,400	2,591	5,550	11,650	+200	+250
営業利益	300	790	286	510	920	+210	+130

鋼材需要 : 製造業向け高級鋼を中心に依然好調

鋼材価格 : 価格改善が進展

コスト : 原料価格は当初見通しを上回る(豪州鉄鉱石、金属、原油等)

コストダウンを上積み(低廉原料の使用拡大)



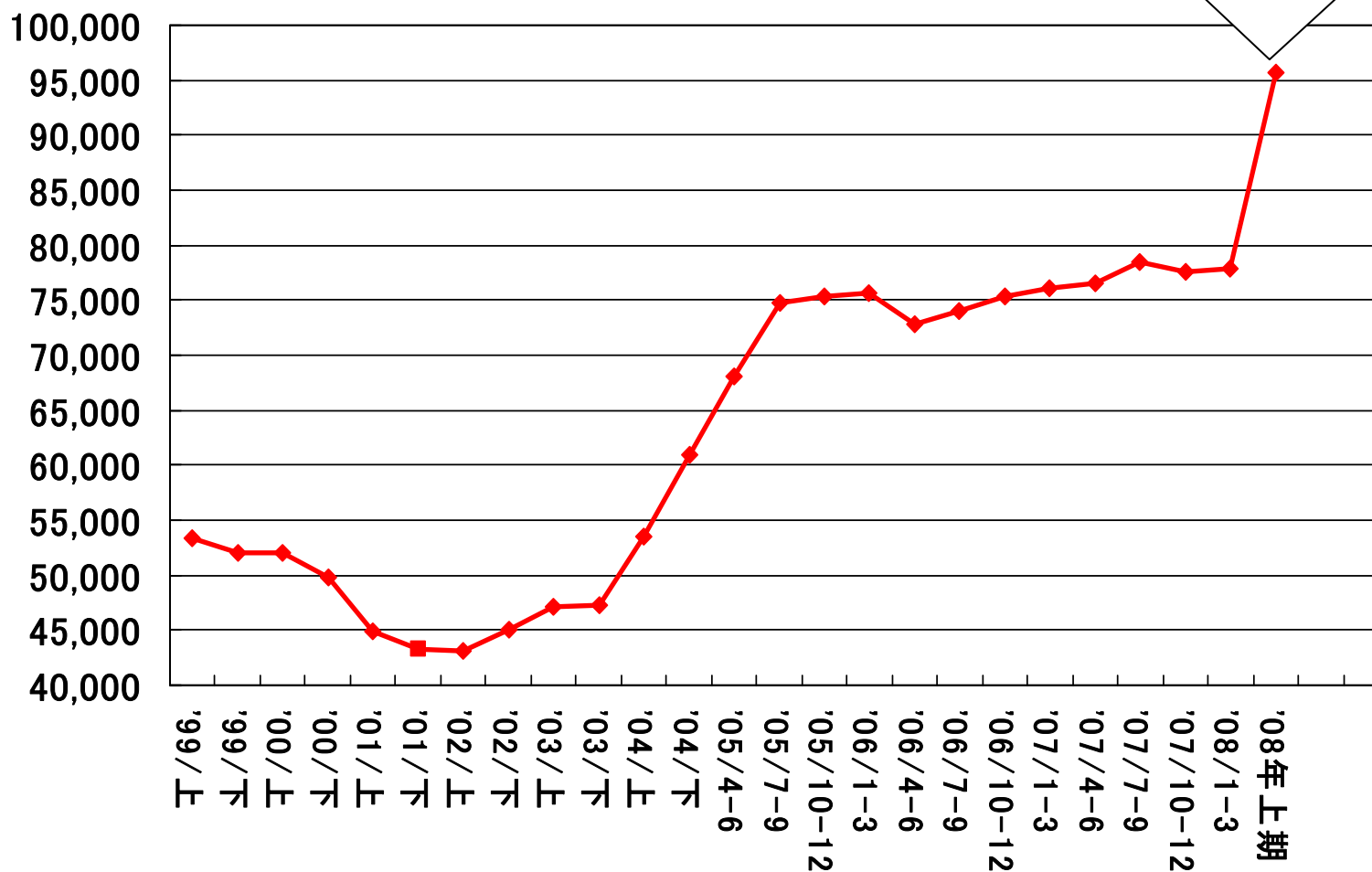
EcoWay

当社の生産・販売状況

	2007年度			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	1Q実績	上期	
全国粗鋼 (万 t)	5,980	6,172	12,152	3,106	6,165	
全国在庫水準 (万 t)	561	518	-	536	-	
薄板3品在庫水準 (万 t)	416	402	-	409	-	
国内自動車生産台数 (万台)	548	631	1,179	288	581	
< 当社 >						
粗鋼生産 (万 t)	410	397	807	207	421	
鋼材販売量 (万 t)	335	351	686	(175)	(354)	
(内 国内)	(264)	(276)	(540)	(139)	(278)	
(内 輸出)	(71)	(75)	(146)	(36)	(76)	
鋼材販売単価 (円/t)	77,400	77,700	77,600	86,500	95,700	
鋼材輸出比率 (金額ベース)	23.8%	22.5%	23.1%	21.0%	21.7%	
(数量ベース)	21.3%	21.3%	21.3%	20.3%	21.4%	

鋼材単価の推移

'07下 ⇒ '08上見通 +18,000円/ t
 ('07下平均77,700円/ t
 ⇒ '08上平均 95,700円/ t)



鉄鋼) 営業利益差異内訳【08年度 当初⇒今回】

(単位: 億円)

	2008年度 当初			2008年度 今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	300	490	790	510	410	920
				+130		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 250	原料価格	△ 300
在庫評価影響	+ 90		
コストダウン	+ 50		
為替影響	+ 20		
その他	+ 20		
合計	+ 430	合計	△ 300



セグメントの概況②【電力卸供給】

(単位:億円)

	2008年度 当初見通し		2008年度 今回見通し			差異	
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	350	850	169	350	850	0	0
営業利益① (耐用年数変更前)	78	175	40	78	175	0	0
耐用年数 変更影響*	△8	△15	△4	△8	△15	0	0
営業利益②	70	160	40	70	160	0	0

* 2008年度税制改正に伴う減価償却費負担増



セグメントの概況③【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2008年度 当初見通し		2008年度 今回見通し			差異	
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度④	③-①	④-②
売上高	2,150	4,350	1,138	2,200	4,400	+50	+50
営業利益① (耐用年数変更前・在庫評価影響除く)	75	155	35	60	140	△15	△15
耐用年数 変更影響*	△30	△60	△14	△30	△60	0	0
在庫評価 影響	△15	△15	0	0	0	+15	+15
営業利益②	30	80	21	30	80	0	0

需要環境：飲料缶向けは堅調、液晶製造装置向けは回復

半導体分野向けの需要調整はさらには長期化

地金価格：当初見通しより高い水準で推移

* 2008年度税制改正に伴う減価償却費負担増



ECO WAY

需要動向と当社販売状況

摘 要	2007年度実績		2008年度見通し	
	上 期	年 度	上 期	年 度
軽圧品需要(千トン)	1,162	2,320	1,153	2,303
アルミ板	686	1,365	690	1,374
アルミ押出	476	955	463	929
内 缶材(国内)	230	429	229	428
伸銅品需要(千トン)	321	650	331	672
板 条	233	481	245	505
銅 管	88	169	86	167
エアコン内需(万台)		727		690

<当社の販売状況>

アルミ圧延品国内(千トン)	147	275	142	276
輸出(千トン)	30	60	27	57
銅板条(千トン)	33	67	34	71
銅 管(千トン)	41	78	41	79



セグメントの概況④【機械】

(単位:億円)

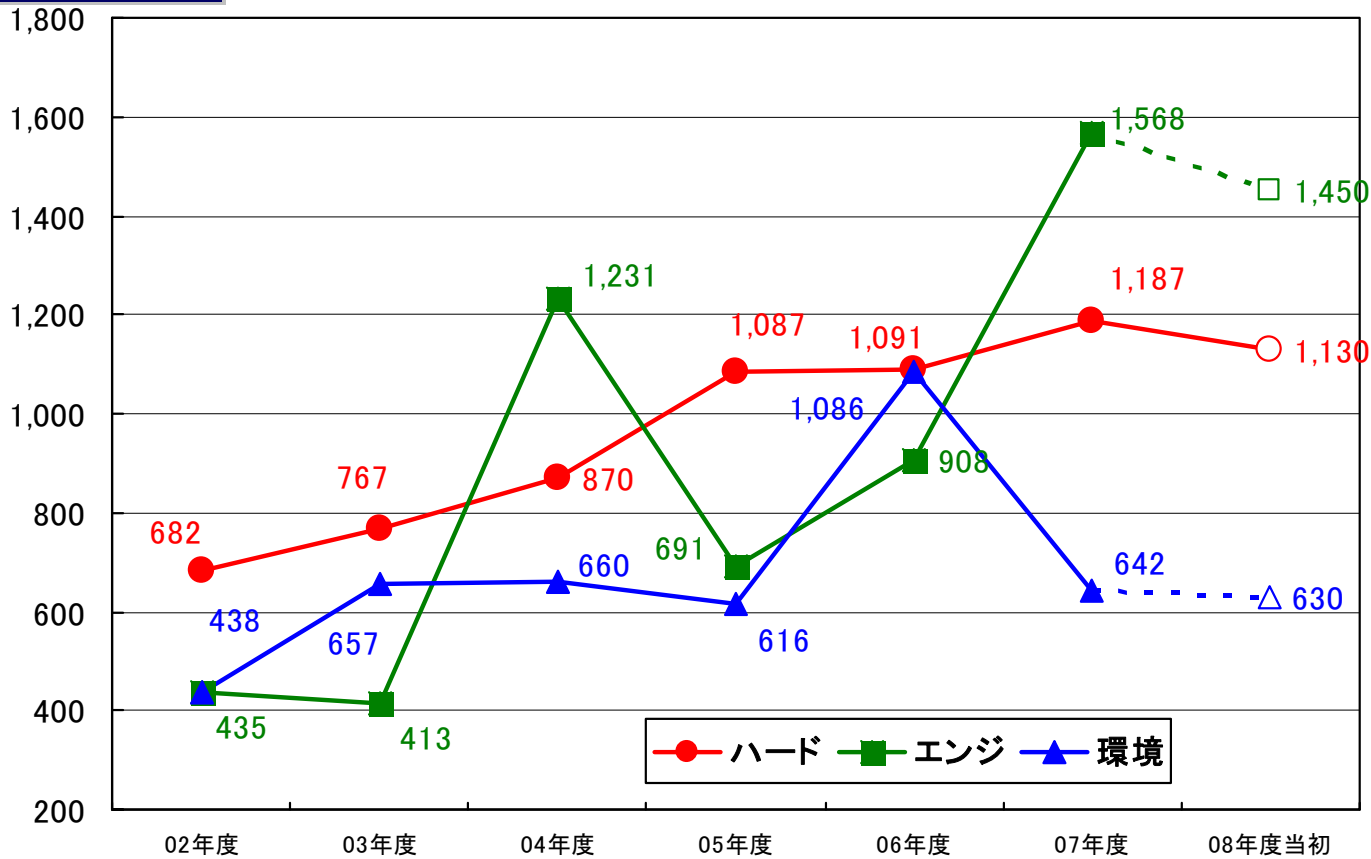
	2008年度 当初見通し		2008年度 今回見通し			差異	
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	1,650	3,500	578	1,650	3,500	0	0
営業利益	110	300	10	90	280	△20	△20
	上期①	年度②	4-6実績	上期③		進捗率 ③/②	
受注高	1,570	3,210	875	1,810		56.4%	

- 機械・エンジニアリング : 高水準の需要が継続、一方、資機材価格は上昇
 製鉄プラント : 鉄源の需給逼迫を背景に引き合いが増加



ECO WAY

受注状況



	07年度 実績	08年度当初 年度計画①	08年度今回 上期見通し②	進捗率 ②/①
ハード	1,187	1,130	690	61.1%
エンジニアリング	1,568	1,450	750	51.7%
環境	642	630	370	58.7%
合計	3,397	3,210	1,810	56.4%



セグメントの概況⑤【建設機械】

(単位:億円)

	2008年度 当初見通し		2008年度 今回見通し			差異	
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度④	③-①	④-②
売上高	1,950	3,950	879	1,950	3,950	0	0
営業利益	100	230	67	100	210	0	△20

需要環境

ショベル : 中国を中心に好調継続、国内は減速

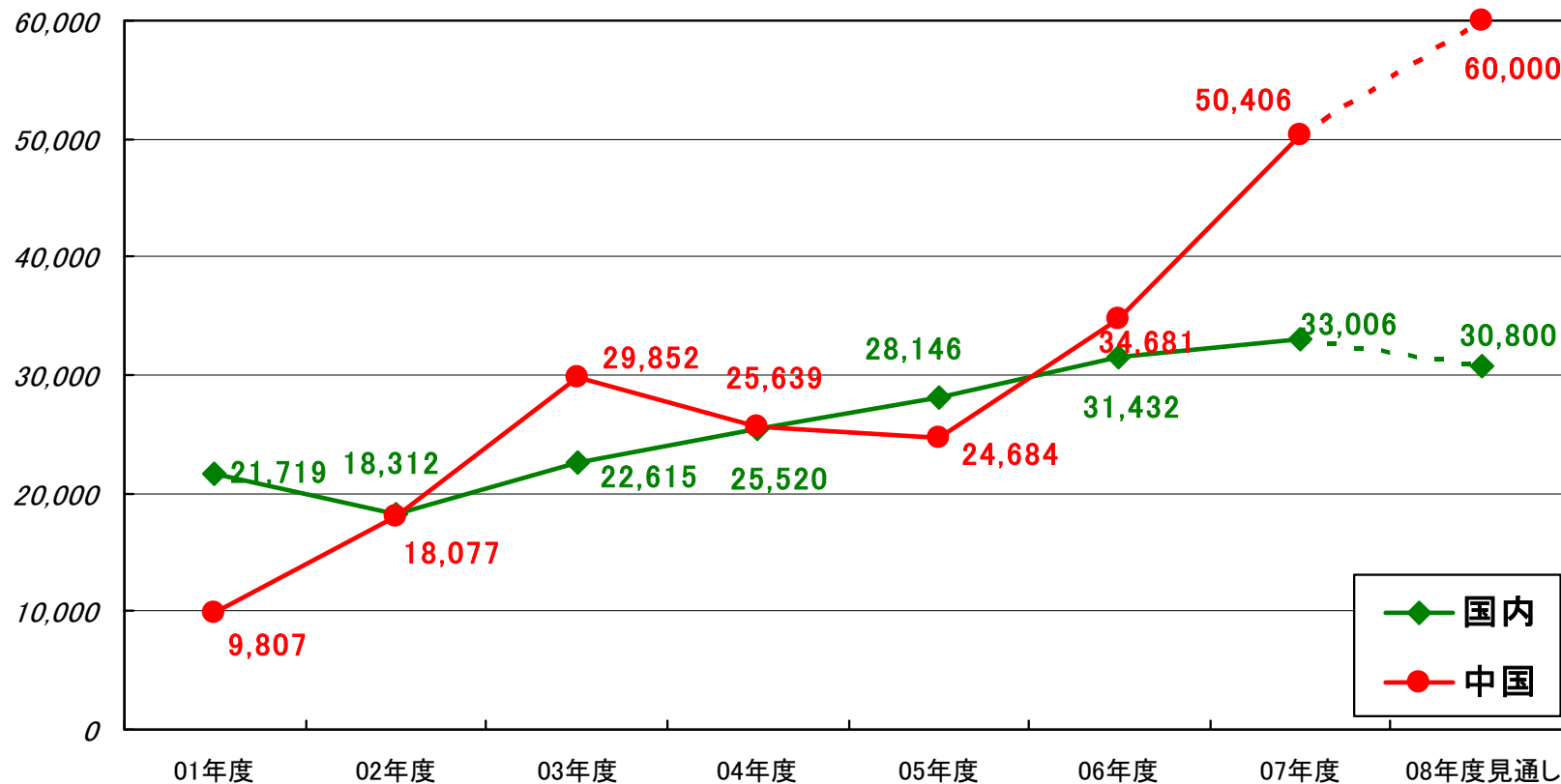
クレーン : 世界全域で旺盛な需要が継続

生産・調達 : 資機材価格上昇によりコストアップ



ECO WAY

需要動向



	06年度 実績	07年度 実績	08年度 当初	08年度 今回
国内	31,432	33,006	32,500	30,800
中国	34,681	50,406	60,000	60,000



ECOWAY

セグメントの概況⑥【不動産】

(単位:億円)

	2008年度 当初見通し		2008年度 今回見通し			差異	
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	170	450	76	170	450	0	0
営業利益	10	45	7	10	45	0	0



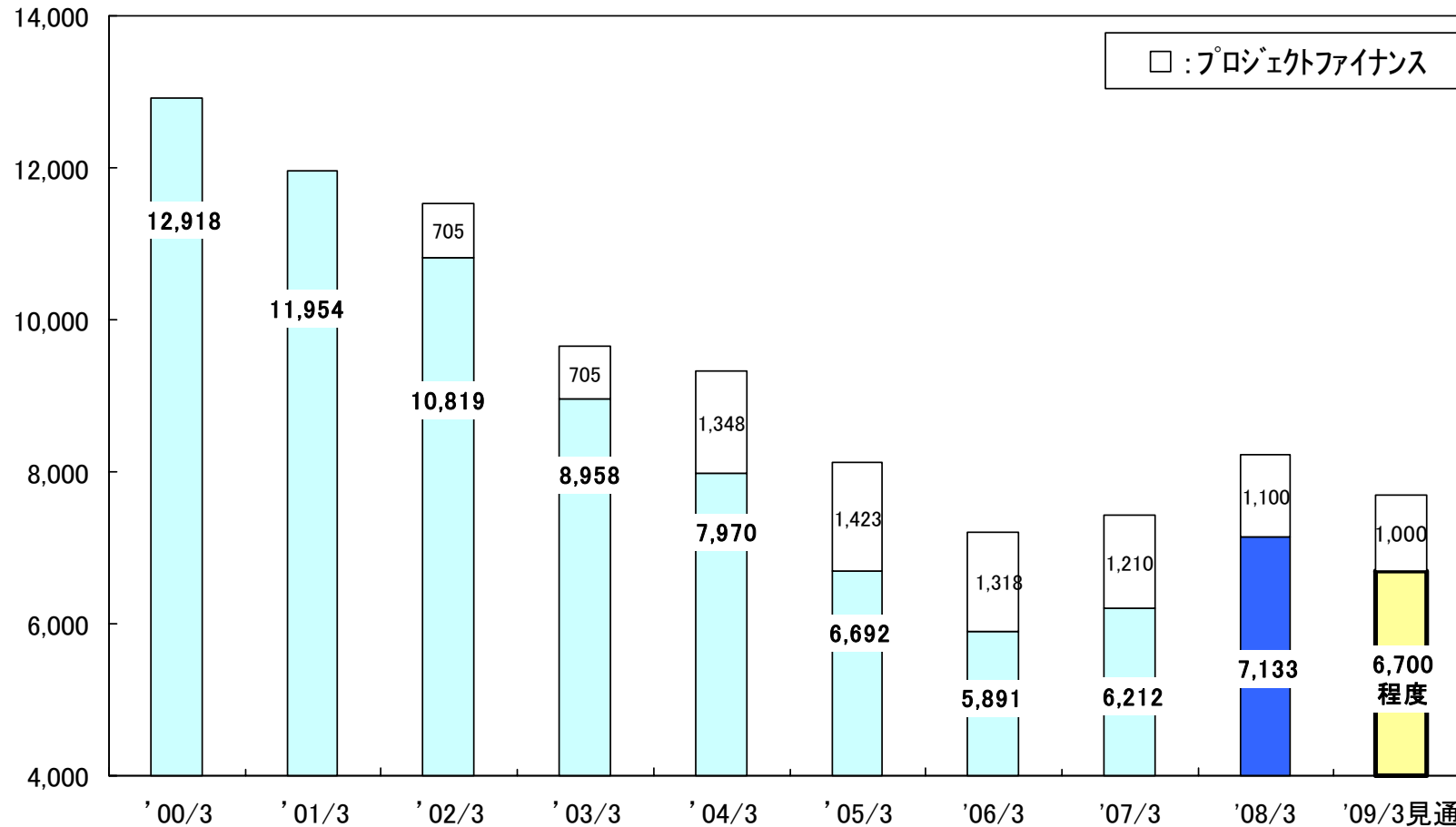
セグメントの概況⑦【電子材料その他】

(単位:億円)

	2008年度 当初見通し		2008年度 今回見通し			差異	
	上期①	年度②	4-6実績	上期③	年度④	上期 ③-①	年度 ④-②
売上高	280	600	133	280	600	0	0
営業利益	20	65	10	20	65	0	0

外部負債残高

(単位:億円)



08年度末 D/Eレシオ 見通し 約1倍



ECO WAY

(ご参考)



全社経常利益差異内訳【07年度⇒08年度】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	600	700	1,300
	$\Delta 279$					

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 2,040	原料価格	Δ 2,600
鉄鋼在庫評価影響	+ 320	固定費増	Δ 200
コストダウン	+ 130	アルミ銅在庫評価影響	Δ 40
設備保全等	+ 40	耐用年数変更影響	Δ 90
高炉改修影響	+ 60	連結子会社・持分法	Δ 90
その他	+ 151		
合計	+2, 741	合計	Δ 3, 020

鉄鋼)営業利益差異内訳【07年度⇒08年度】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	510	410	920
						+1

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 1,930	原料価格	△ 2,600
在庫評価影響	+ 320	固定費増	△110
コストダウン	+ 120	耐用年数変更影響	△ 15
設備保全等	+ 40		
高炉改修影響	+ 30		
為替影響	+ 245		
その他	+ 41		
合計	+2, 726	合計	△2, 725

全社経常利益差異内訳【07年度上期⇒08年度上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	600	700	1,300
				△159		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 885	原料価格	△ 1,185
鉄鋼在庫評価影響	+ 260	固定費増	△ 105
コストダウン	+ 65	アルミ銅在庫評価影響	△ 45
設備保全等	+ 20	耐用年数変更影響	△ 40
高炉改修影響	+ 5	連結子会社・持分法	△ 50
その他	+ 31		
合計	+ 1,266	合計	△ 1,425



ECOWAY

鉄鋼)営業利益差異内訳【07年度上期⇒08年度上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	510	410	920
				+109		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 840	原料価格	△ 1,185
在庫評価影響	+ 260	固定費増	△ 55
コストダウン	+ 60	耐用年数変更影響	△ 5
設備保全等	+ 20		
高炉改修影響	+ 5		
為替影響	+ 145		
その他	+ 24		
合計	+ 1,354	合計	△ 1,245



全社経常利益差異内訳【07年度下期⇒08年度上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	600	700	1,300
				△219		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 750	原料価格	△ 1,115
鉄鋼在庫評価影響	+ 260	固定費増	△ 60
コストダウン	+ 30	耐用年数変更影響	△ 40
アルミ銅在庫評価影響	+ 5	連結子会社・持分法	△ 150
設備保全等	+ 10		
高炉改修影響	+ 55		
その他	+ 36		
合計	+1,146	合計	△1,365

鉄鋼)営業利益差異内訳【07年度下期⇒08年度上期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	510	410	920

△7

増益要因		減益要因	
鋼材生産出荷	+ 735	原料価格	△ 1,115
在庫評価影響	+ 260	固定費増	△ 25
コストダウン	+ 20	耐用年数変更影響	△ 5
設備保全等	+ 10	その他	△ 32
高炉改修影響	+ 25		
為替影響	+ 120		
合計	+1, 170	合計	△1, 177



全社経常利益差異内訳【08年度上期⇒08年度下期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	759	819	1,579	600	700	1,300

└ +100 ─┘

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 405	原料価格	△ 300
コストダウン	+ 35	鉄鋼在庫評価影響	△ 200
設備保全等	+ 10	固定費増	△ 35
連結子会社・持分法	+ 110	耐用年数変更影響	△ 10
その他	+ 85		
合計	+645	合計	△545

鉄鋼)営業利益差異内訳【08年度上期⇒08年度下期】

(単位:億円)

	2007年度実績			2008年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	401	517	919	510	410	920
						

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 355	原料価格	△ 300
コストダウン	+ 40	在庫評価影響	△ 200
設備保全等	+ 10	固定費増	△ 30
その他	+ 50	耐用年数変更影響	△ 5
		為替影響	△ 20
合計	+455	合計	△555

全社経常利益差異内訳【08年度 当初⇒今回】

(単位: 億円)

※このページはp.14と同じです

	2008年度当初			2008年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	400	800	1,200	600	700	1,300
				+100		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 245	原料価格	△ 300
鉄鋼在庫評価影響	+ 90	連結子会社・持分法	△ 50
コストダウン	+ 60		
アルミ銅在庫評価影響	+ 15		
その他	+ 40		
合計	+ 450	合計	△ 350



鉄鋼) 営業利益差異内訳【08年度 当初⇒今回】

※このページはp.20と同じです

(単位: 億円)

	2008年度 当初			2008年度 今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	300	490	790	510	410	920
				+130		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 250	原料価格	△ 300
在庫評価影響	+ 90		
コストダウン	+ 50		
為替影響	+ 20		
その他	+ 20		
合計	+ 430	合計	△ 300

全社経常利益差異内訳【08年上期 当初⇒今回】

(単位:億円)

	2008年度当初			2008年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常利益	400	800	1,200	600	700	1,300
	↓			↑		
	+200					

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 195	原料価格	△ 90
鉄鋼在庫評価影響	+ 60	その他	△ 10
コストダウン	+ 30		
アルミ銅在庫評価影響	+ 15		
合計	+ 300	合計	△ 100

鉄鋼) 営業利益差異内訳【08年上期 当初⇒今回】

(単位: 億円)

	2008年度当初			2008年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業利益	300	490	790	510	410	920
				+210		

増益要因		減益要因	
鋼材生産・出荷	+ 200	原料価格	△ 90
在庫評価影響	+ 60		
コストダウン	+ 20		
為替影響	+ 20		
合計	+ 3 0 0	合計	△ 9 0



四半期毎の業績推移

(単位:億円)

	2007年度				2008年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
売上高	4,778	5,568	5,044	5,932	5,430
営業利益	401	556	452	614	452
経常利益	375	383	365	453	426
当期利益	230	239	216	202	252



四半期毎の業績推移(セグメント別売上高)

(単位:億円)

	2007年度				2008年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
鉄鋼関連事業	2,138	2,298	2,335	2,465	2,591
電力卸供給関連事業	151	189	171	206	169
アルミ・銅関連事業	1,168	1,159	1,064	1,107	1,138
機械関連事業	489	841	590	1,100	578
建設機械関連事業	739	1,008	779	871	879
不動産関連事業	66	111	95	168	76
電子材料その他	134	142	145	183	133
消去	△110	△184	△139	△170	△137
合計	4,778	5,568	5,044	5,932	5,430



四半期毎の業績推移(セグメント別営業利益)

(単位:億円)

	2007年度				2008年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
鉄鋼関連事業	181	220	236	280	286
電力卸供給関連事業	45	36	51	47	40
アルミ・銅関連事業	74	66	33	46	21
機械関連事業	27	98	40	139	10
建設機械関連事業	40	90	52	45	67
不動産関連事業	7	12	9	20	7
電子材料その他	14	21	20	25	10
消去	10	10	8	9	9
合計	401	556	452	614	452
					46

2008年度 業績見通し <単独>

(単位:億円)

	当初見通し		今回見通し		差異	
	上期	年度	上期	年度	上期	年度
	①	②	③	④	③-①	④-②
売上高	7,300	15,300	7,650	15,700	+350	+400
営業利益	300	850	500	950	+200	+100
経常利益	200	550	400	700	+200	+150
当期利益	180	300	300	400	+120	+100

将来見通しに関する注意事項

- 本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料のアベイラビリティや市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化